



ことり組だより NO. 7

令和3年10月4日

ことり組担任 中野 綾乃

外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、セミの声がコオロギの声に変わり、少しずつ秋の訪れを感じているこの頃。水遊びも終わり、子どもたちは戸外遊びや遊戯室でのかけっこごっこをおもいきり楽しんでいきます。二学期が始まり、あっという間に一ヶ月が経ちました。夏休み明けには、それぞれに色々なおみやげ話や思い出話を聞かせてくれた子どもたち。今では、登園時に拾ってきた落ち葉やネコジャラシを沢山集めたり、トンボや蝶を追いかけたりと、気付いたことや発見したことを沢山聞かせてくれます。

遊びの時間は消防車や救急車をウレタン積み木で作ったり、お医者さんやお母さんになってお人形のお世話をしたり、「きょうはしょうぼうしゃつくるんだ。」「おいしゃさんになりたい。」「ぬりえがしたい。」とやりたい遊びを見つけて遊んでいます。一学期は個々の遊びが多かった子どもたちですが、少しずつ友達への関心が広がり、「きょうは〇〇くんとあそぶ。」「〇〇ちゃん、いっしょにあそぼう！」と友達と一緒に遊ぶことの楽しさを感じている様子も見られます。

ことり組の9月の様子をお伝えします。

ほすくまくん おねがいします！



おじいちゃん、おばあちゃんに、日頃の感謝を込めて、ブドウの葉書を作りました。住所記入のご協力ありがとうございました。今まではタンポやトイレットペーパーの芯を使ってスタンプを楽しんでいましたが、初めて自分の指を使ったスタンプに取り組みました。最初は、絵の具のぶにゅとした感触や、手に絵の具が付くことに抵抗があった子も、繰り返し行ううちに慣れ、沢山押すことを楽しんでいました。最初の日には紫色のぶどうを製作しました。前日にぶどうの絵本を見ていた子どもたちから「みどりのぶどうもあったよね。」という声があがり、「みどりのぶどうもつくろう！」と次の日には緑色のぶどうも製作しました。

15日にはポストに投函しに行きました。普段は園外で見かけるポストが遊戯室にお引っ越しし、ほすくまくんが遊びに来ていました。ほすくまくんは「みんなのゆうびん、とどけるよ。」と言ってくれたので、みんなで「おねがいします！」とおじいちゃん、おばあちゃんへの大切な葉書を投函しました。

だいすきなスタンプでぶどうをつくらう！

みどりのぶどうもつくっちゃおう！

ちゃんとおくまでいれて。

おじいちゃんおばあちゃんにとどめますように！

ほすくまくんおじいちゃんおばあちゃんにとどけてね！



小麦粉粘土 なにをつくろうかな？

登園すると保育室で教師が何かを混ぜていました。「それなあに？」「パン作ってるの？」と不思議そうに教師が混ぜるボールを覗き込んでいました。サラサラの小麦粉にお水を少しずつ入れると、パンのようにどんどん固まっていきました。「やっぱりパンだね。」「何味なの？」パンと予想して、味を想像する子どもたち。「正解は粘土だよ。」と教師が伝えると、「えー。やりたいやりたい。」小麦粉粘土に興味津々の様子です。実際に触ってみると、「もちもちだね。」「気持ちいいね。」と丸くこねてみたり、細長くしてみたり、小麦粉粘土の感触を楽しみながら、動物や食べ物を作って楽しみました。また、お月見の会ではみんなでお団子を作り、お供えしました。新しい素材を取り入れ、子どもたちの興味の幅が広がるようにしていきます。

ゆきだるまできた

ゆびでおしてみようかな。

おつきさまめしあがれ！

つぶしてなにができるかなあ？



セロハンテープでべったん！

初めてセロハンテープを使ってぶどうを製作しました。紫のぶどうと緑のぶどうを作りました。敬老の日の葉書作りの際にぶどうの絵本を見た子どもたち。「大きいぶどうもあったよね。」「長いぶどうもあったよ。」など絵本で見たぶどうについて話しながら友達と楽しく作りました。初めてのセロハンテープは斜めに切り取ることが難しく、真下に引っ張って切れなかったり、長く引っ張ってぐねぐねになったり、切るコツを掴むまでに何回か、挑戦しました。「きれた！」と嬉しそうに教師に伝えたり、「なんかいもできちゃうよ。」「みてて。みてて。」と自信を付けて友達に見せてみたり、繰り返し行うことを楽しむ姿が見られました。初めての経験のわくわくする気持ちやどきどきする気持ちを大切に、新しい活動を入れていきたいと考えています。

ながーいぶどう
ありさんのぶどう
プリンセスぶどう
おおきいぶどう
あなのあいたぶどう
みつげられるかな？



べったん
するから
みててね！



お兄さん・お姉さんみたいになりたいなあ！

保育室では音楽に合わせて自分なりの表現でリズムを踊ったり、うつ伏せやお山座りなど様々な体勢から教師の合図で早く立つのはどちらか競ったり、沢山身体を動かして遊んでいます。友達や教師と一緒に動きをすることを楽しむ姿も見られます。かけっこに向けては、足を早く動かす遊びや、腕を沢山振る遊びなどをして、走る準備をしたり、笛の合図でスタートする練習をしたりしています。戸外遊びでは年長組のリレーを応援したり、年中組と一緒にかけっこをしたりして他学年との関わりを楽しんでいます。他学年の活動を見ることで、「かっこよいなあ。」「あんなふうにはしてみたいな。」「いっしょによーいどんしたい。」と憧れをもち、刺激をたくさん受けています。

おどってみよう！



よーい
どん！



メリー
ゴーランド
みたい。



がんばれ！
がんばれ！



くるくる
まわってるね。

ゆらゆらするよ！

おなかすいちゃった

万国旗作りの一環でフルーツポンチ製作を行いました。一人一人の器に、自分で形や色を選び、美味しいフルーツポンチを作りました。「むらさきのまるはブドウだよ。」「オレンジだいすきだから、たくさんいれちゃった。」「ぼくはいちごがすきだから、いちごをいれたよ。」好きなフルーツを選んで糊で貼り付けたり、色んな種類を沢山選んで山盛りに貼り付けたり、個性が表れる作品になりました。少しずつあかしオリンピックへの興味が高まっていくように、保育の中で触れていきたいと考えています。また、あかしオリンピック当日、園庭に万国旗としてことり組のフルーツポンチも飾ります。子どもたちにどんなフルーツポンチにしたのかヒントを教えて貰いながら、是非会場では空を見上げて探してみてください。



みんなの
フルーツポンチ
はどれかな？

どことなくだもの
いれようかな☆



みかんいれたんだ！

